

AVer VB シリーズ“Display Link 機能”セットアップガイド

AVer サウンドバー型カメラ(VB342 Pro / VB350 / VB150)で、Display Link(ディスプレイリンク)機能をセットアップする方法をご案内します。この機能では、USB ケーブル 1 本をパソコンに接続するだけで、「カメラ・マイク・スピーカー」の使用と「外部ディスプレイへの映像出力」が同時に行うことが可能です。

1. 事前の準備(ドライバのインストール)

Display Link を使用するには、接続するパソコンに専用ドライバのインストールが必要です。

1. Display Link 公式[ダウンロードページ](#)にアクセスします。
2. お使いの OS(Windows または macOS)を選択し、最新のドライバをインストールします。

[重要] Mac 環境をご利用の方へ

インストール後、OS の設定で「画面収録の許可」が必須です。

システム設定 > プライバシーとセキュリティ > 画面収録 で「Display Link Manager」をオンにします。

2. 機器の接続手順

以下の手順で配線を行います。

1. ディスプレイと本体の接続

HDMI ケーブルを使用し、ディスプレイと AVer カメラ本体の「HDMI OUT」端子を接続します。

※HDMI ケーブルは製品に付属しませんので、ご購入ください。

2. パソコンと本体の接続

付属の USB ケーブルを使用して、カメラ本体とパソコンを接続します。

3. 電源の投入

AC アダプタをコンセントに差し込み、本体の電源を入れます。

4. 設定の確認 パソコンの「ディスプレイ設定」を開き、外部モニターが認識されているか確認します。

必要に応じて「表示画面を拡張する」または「複製する」を選択します。

■ 注意点とトラブルシューティング

- **Display Link Manager の動作確認** > アプリが正常に起動しているか、タスクマネージャー (Windows) やメニューバー (Mac) のアイコンから確認します。
- **USB ハブや延長ケーブルの使用を避ける** > ドッキングステーションやハブを経由すると、映像の遅延や接続瞬断の原因となります。可能な限りパソコン本体の **USB 3.0 端子** (青色または SS マーク) に直接接続してください。
- **HDMI ケーブルの規格を確認** > 古いケーブルや 5m を超える長いケーブルは、認識不良の原因となります。High Speed 対応の HDMI ケーブル使用を推奨します。

■ Mac で使用する場合の追加設定

Mac 版 Display Link は「アプリ」として動作するため、常時起動が必要です。

- **アプリの起動と自動設定**
 1. **手動起動:** Finder の「アプリケーション」から「Display Link Manager」を開きます。
 2. **メニューバーの確認:** 画面上部のメニューバーにアイコンが表示されているか確認します。
 3. **自動起動の設定:** アイコンをクリックし、「Launch automatically after logging-in」にチェックを入れると、次回以降の起動が自動化されます。
- **アクセサリの接続許可 (macOS 13 Ventura 以降)**

USB 接続時に「このアクセサリを接続しますか？」というポップアップが表示された場合は、必ず「許可」を選択してください。

■ 補足事項

Display Link 経由のビデオ出力解像度は、パソコンのスペックや USB 帯域幅の制限により、本来の最大解像度を下回る場合があります。あらかじめご了承ください。